

# ダイワ日本国債ファンド (毎月分配型)

## 運用報告書 (全体版)

第165期 (決算日 2020年4月10日)

第166期 (決算日 2020年5月11日)

第167期 (決算日 2020年6月10日)

第168期 (決算日 2020年7月10日)

第169期 (決算日 2020年8月11日)

第170期 (決算日 2020年9月10日)

(作成対象期間 2020年3月11日～2020年9月10日)

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、わが国の国債に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざしてしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

### 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先 (コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／債券		
信託期間	無期限		
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ日本国債マザーファンドの受益証券	
	ダイワ日本国債マザーファンド	わが国の公社債	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、基準価額の水準等によっては、上記にかかわらず今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮したうえで分配を付加することがあります。なお、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			ダイワ・ボンド・インデックス (DBI) 国債指数 (参考指数)		公社債組入比率	債券先物率比	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
141期末(2018年4月10日)	円 9,741	円 20	% 0.1	13,076	% 0.2	% 99.4	% -	百万円 276,821
142期末(2018年5月10日)	9,710	20	△0.1	13,063	△0.1	99.2	-	271,736
143期末(2018年6月11日)	9,690	20	0.0	13,071	0.1	99.2	-	266,152
144期末(2018年7月10日)	9,680	20	0.1	13,109	0.3	99.5	-	260,745
145期末(2018年8月10日)	9,613	20	△0.5	12,991	△0.9	99.3	-	254,137
146期末(2018年9月10日)	9,588	20	△0.1	12,987	△0.0	99.3	-	249,305
147期末(2018年10月10日)	9,547	20	△0.2	12,928	△0.5	99.4	-	242,950
148期末(2018年11月12日)	9,551	20	0.3	12,974	0.4	99.2	-	237,318
149期末(2018年12月10日)	9,577	20	0.5	13,071	0.7	99.1	-	233,923
150期末(2019年1月10日)	9,574	20	0.2	13,143	0.6	99.4	-	226,017
151期末(2019年2月12日)	9,576	20	0.2	13,222	0.6	99.1	-	223,170
152期末(2019年3月11日)	9,566	20	0.1	13,249	0.2	99.2	-	220,940
153期末(2019年4月10日)	9,562	20	0.2	13,305	0.4	99.2	-	216,084
154期末(2019年5月10日)	9,534	20	△0.1	13,297	△0.1	99.0	-	213,864
155期末(2019年6月10日)	9,560	20	0.5	13,441	1.1	99.3	-	212,447
156期末(2019年7月10日)	9,538	20	△0.0	13,443	0.0	99.4	-	209,219
157期末(2019年8月13日)	9,597	20	0.8	13,642	1.5	99.2	-	208,593
158期末(2019年9月10日)	9,560	20	△0.2	13,566	△0.6	98.9	-	205,324
159期末(2019年10月10日)	9,535	20	△0.1	13,523	△0.3	99.4	-	203,486
160期末(2019年11月11日)	9,418	20	△1.0	13,363	△1.2	99.1	-	199,645
161期末(2019年12月10日)	9,369	20	△0.3	13,351	△0.1	99.0	-	197,442
162期末(2020年1月10日)	9,341	20	△0.1	13,337	△0.1	99.5	-	195,218
163期末(2020年2月10日)	9,356	20	0.4	13,417	0.6	99.2	-	193,272
164期末(2020年3月10日)	9,345	20	0.1	13,458	0.3	99.1	-	191,062
165期末(2020年4月10日)	9,269	20	△0.6	13,312	△1.1	99.2	-	186,599
166期末(2020年5月11日)	9,251	20	0.0	13,298	△0.1	99.0	-	185,229
167期末(2020年6月10日)	9,217	20	△0.2	13,260	△0.3	99.5	-	183,024
168期末(2020年7月10日)	9,205	20	0.1	13,255	△0.0	99.4	-	182,283
169期末(2020年8月11日)	9,174	20	△0.1	13,246	△0.1	99.2	-	179,968
170期末(2020年9月10日)	9,150	20	△0.0	13,233	△0.1	99.1	-	177,398

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) ダイワ・ボンド・インデックス (DBI) 国債指数 (参考指数) は、ダイワ・ボンド・インデックス (DBI) 国債指数の原データに基づき、当ファンド設定日の前営業日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。ダイワ・ボンド・インデックス (DBI) 国債指数は、株式会社大和総研が公表している日本国債のパフォーマンス・インデックスです。

(注3) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注4) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

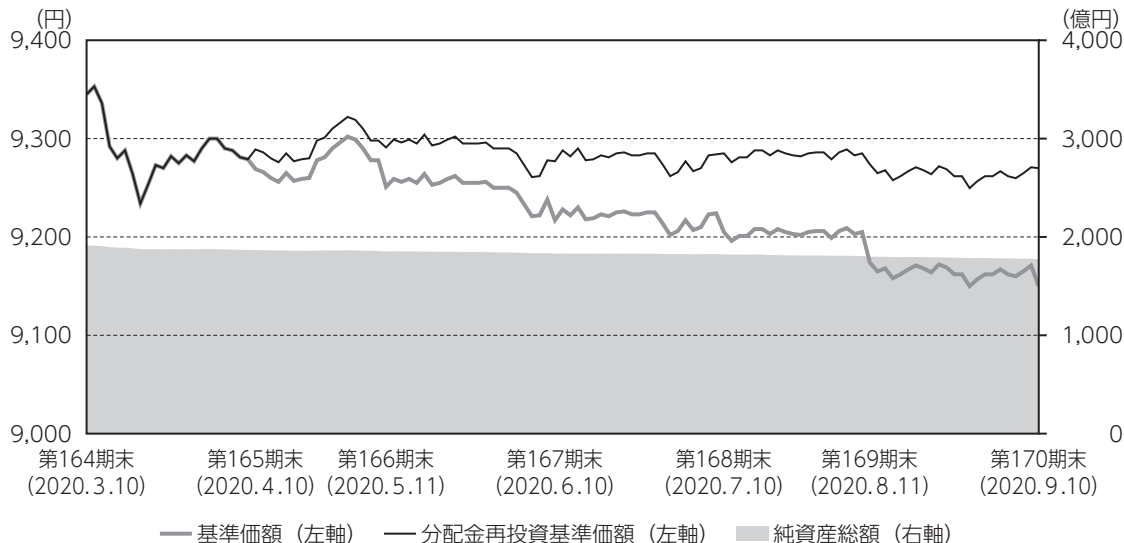
(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

第165期首：9,345円

第170期末：9,150円（既払分配金120円）

騰落率：△0.8%（分配金再投資ベース）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

主として「ダイワ日本国債マザーファンド」の受益証券を通じてわが国の国債に投資した結果、金利の上昇により債券価格が下落したことなどから、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ日本国債ファンド（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		ダイワ・ボンド・インデックス ( D B I ) 国 債 指 数		公 社 債 率 組 入 比 率	債 券 先 物 率 比
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第165期	(期首) 2020年3月10日	円 9,345	% -	13,458	% -	% 99.1	% -
	3月末	9,277	△0.7	13,308	△1.1	99.3	-
	(期末) 2020年4月10日	9,289	△0.6	13,312	△1.1	99.2	-
第166期	(期首) 2020年4月10日	9,269	-	13,312	-	99.2	-
	4月末	9,299	0.3	13,355	0.3	99.1	-
	(期末) 2020年5月11日	9,271	0.0	13,298	△0.1	99.0	-
第167期	(期首) 2020年5月11日	9,251	-	13,298	-	99.0	-
	5月末	9,250	△0.0	13,290	△0.1	99.2	-
	(期末) 2020年6月10日	9,237	△0.2	13,260	△0.3	99.5	-
第168期	(期首) 2020年6月10日	9,217	-	13,260	-	99.5	-
	6月末	9,214	△0.0	13,230	△0.2	99.5	-
	(期末) 2020年7月10日	9,225	0.1	13,255	△0.0	99.4	-
第169期	(期首) 2020年7月10日	9,205	-	13,255	-	99.4	-
	7月末	9,206	0.0	13,278	0.2	99.5	-
	(期末) 2020年8月11日	9,194	△0.1	13,246	△0.1	99.2	-
第170期	(期首) 2020年8月11日	9,174	-	13,246	-	99.2	-
	8月末	9,157	△0.2	13,212	△0.3	99.3	-
	(期末) 2020年9月10日	9,170	△0.0	13,233	△0.1	99.1	-

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

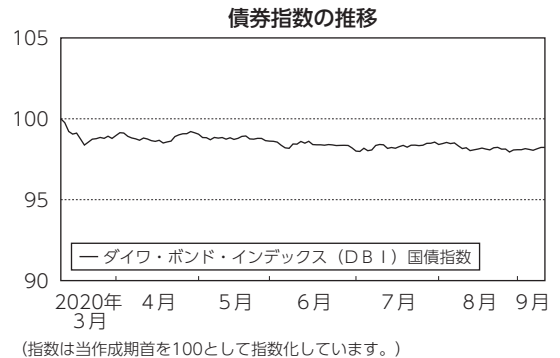
## 投資環境について

(2020.3.11～2020.9.10)

## ■国内債券市場

国内債券市場では、金利は上昇（債券価格は下落）しました。

当作成期首より、金融市場の混乱を受けて国債にも換金売りが広がったことや、日銀の利下げ観測が後退したことから、金利は急上昇しました。その後、日銀による積極的な国債買入れなどを背景に金利は低下に転じました。2020年5月以降は、経済活動の再開期待や国債増発による需給悪化懸念などから、金利は上昇しました。



## 前作成期末における「今後の運用方針」

## ■当ファンド

主として「ダイワ日本国債マザーファンド」の受益証券を通じて、わが国の国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざした運用を行います。

## ■ダイワ日本国債マザーファンド

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

## ポートフォリオについて

(2020.3.11～2020.9.10)

### ■当ファンド

主として「ダイワ日本国債マザーファンド」の受益証券を通じて、わが国の国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざした運用を行いました。

### ■ダイワ日本国債マザーファンド

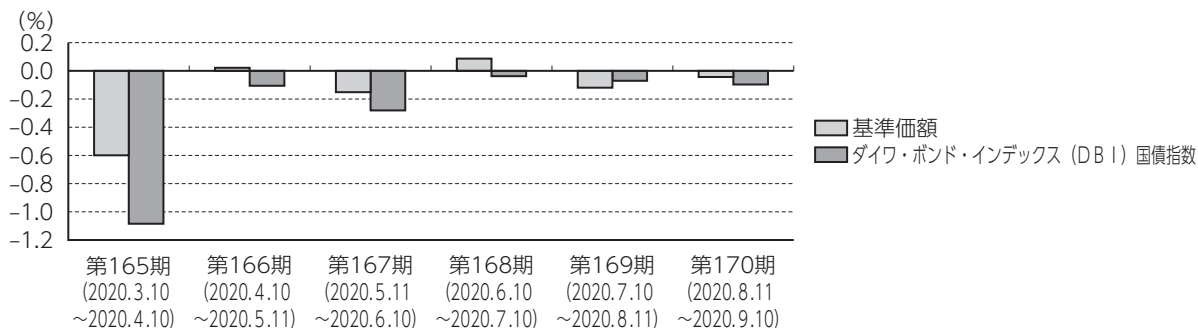
運用の基本方針に基づき、当作成期を通じてわが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

当ファンドは運用スキーム上、参考指数と比較して残存15年以上の国債の組み入れがないという特徴があります。参考指数は国内債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第165期	第166期	第167期	第168期	第169期	第170期
	2020年3月11日 ～2020年4月10日	2020年4月11日 ～2020年5月11日	2020年5月12日 ～2020年6月10日	2020年6月11日 ～2020年7月10日	2020年7月11日 ～2020年8月11日	2020年8月12日 ～2020年9月10日
<b>当期分配金（税込み）（円）</b>	<b>20</b>	<b>20</b>	<b>20</b>	<b>20</b>	<b>20</b>	<b>20</b>
対基準価額比率（％）	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22
当期の収益（円）	14	14	13	13	14	13
当期の収益以外（円）	5	5	6	6	5	6
翌期繰越分配対象額（円）	950	944	938	931	925	918

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第165期	第166期	第167期	第168期	第169期	第170期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 14.20円	✓ 14.03円	✓ 13.54円	✓ 13.23円	✓ 14.13円	✓ 13.21円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	✓ 956.25	✓ 950.47	✓ 944.53	✓ 938.12	✓ 931.40	✓ 925.54
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	970.45	964.51	958.07	951.35	945.53	938.76
(f) 分配金	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	950.45	944.51	938.07	931.35	925.53	918.76

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

主として「ダイワ日本国債マザーファンド」の受益証券を通じて、わが国の国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざした運用を行います。

### ■ダイワ日本国債マザーファンド

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	第165期～第170期 (2020.3.11～2020.9.10)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	9円	0.099%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,232円です。
(投 信 会 社)	(4)	(0.041)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(4)	(0.041)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.000	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	9	0.099	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

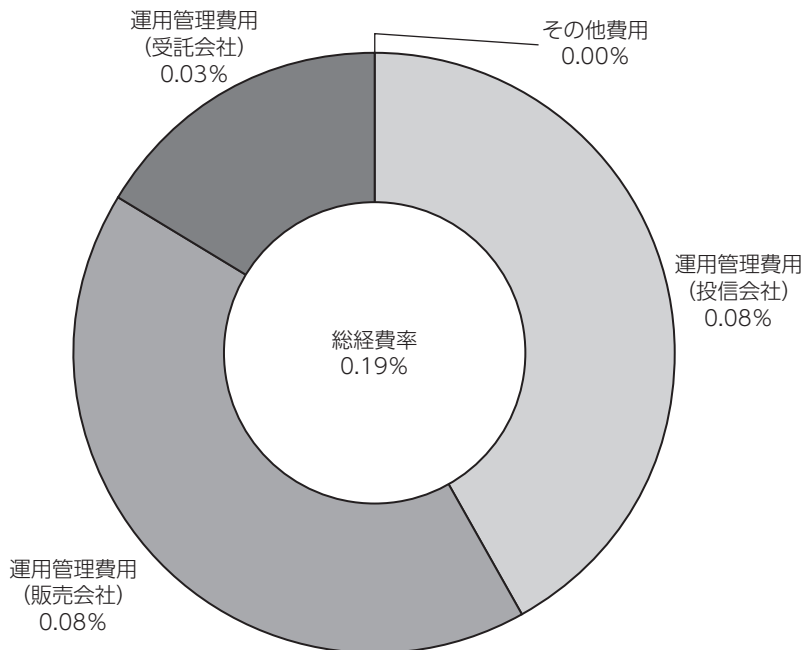
(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直前の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。



参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.19%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

## ダイワ日本国債ファンド（毎月分配型）

### ■売買および取引の状況

#### 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2020年3月11日から2020年9月10日まで)

決算期	第165期～第170期					
	設定			解約		
	□	数	金額	□	数	金額
		千口	千円		千口	千円
ダイワ日本国債マザーファンド	430,219		542,685	10,202,491		12,867,075

(注) 単位未満は切捨て。

### ■利害関係人との取引状況等

#### (1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

#### (2) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2020年3月11日から2020年9月10日まで)

決算期	第165期～第170期					
	買付額等			売付額等		
	A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	54,714	—	—	66,113	13,388	20.3
コール・ローン	59,632	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合92.9%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年4月10日)、(2020年5月11日)、(2020年6月10日)、(2020年7月10日)、(2020年8月11日)、(2020年9月10日)現在

項目	第165期末	第166期末	第167期末	第168期末	第169期末	第170期末
<b>(A) 資産</b>	<b>187,152,921,067円</b>	<b>185,749,597,757円</b>	<b>183,852,576,598円</b>	<b>182,874,942,659円</b>	<b>180,591,568,222円</b>	<b>178,101,759,270円</b>
コール・ローン等	547,255,180	575,941,105	550,526,680	595,608,749	522,046,560	546,858,072
ダイワ日本国債マザーファンド(評価額)	186,568,236,570	185,139,571,505	183,238,036,089	182,193,229,819	179,998,517,410	177,435,243,070
未収入金	37,429,317	34,085,147	64,013,829	86,104,091	71,004,252	119,658,128
<b>(B) 負債</b>	<b>553,710,135</b>	<b>520,386,027</b>	<b>828,435,373</b>	<b>591,581,841</b>	<b>623,006,764</b>	<b>702,866,813</b>
未払収益分配金	402,615,556	400,431,964	397,124,766	396,032,465	392,359,171	387,758,736
未払解約金	119,275,304	88,272,183	400,712,952	165,048,324	198,216,086	284,858,090
未払信託報酬	31,637,803	31,308,897	30,040,743	29,762,466	31,494,908	29,118,941
その他未払費用	181,472	372,983	556,912	738,586	936,599	1,131,046
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>186,599,210,932</b>	<b>185,229,211,730</b>	<b>183,024,141,225</b>	<b>182,283,360,818</b>	<b>179,968,561,458</b>	<b>177,398,892,457</b>
元本	201,307,778,110	200,215,982,229	198,562,383,417	198,016,232,818	196,179,585,699	193,879,368,447
次期繰越損益金	△ 14,708,567,178	△ 14,986,770,499	△ 15,538,242,192	△ 15,732,872,000	△ 16,211,024,241	△ 16,480,475,990
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>201,307,778,110口</b>	<b>200,215,982,229口</b>	<b>198,562,383,417口</b>	<b>198,016,232,818口</b>	<b>196,179,585,699口</b>	<b>193,879,368,447口</b>
1万口当り基準価額(C/D)	9,269円	9,251円	9,217円	9,205円	9,174円	9,150円

\*第164期末における元本額は204,460,907,205円、当作成期間(第165期～第170期)中における追加設定元本額は4,550,256,876円、同解約元本額は15,131,795,634円です。

\*第170期末の計算口数当りの純資産額は9,150円です。

\*第170期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は16,480,475,990円です。

### (3) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

### ■組入資産明細表 親投資信託残高

種類	第164期末		第170期末	
	□	数	□	数
		千口		千口
ダイワ日本国債マザーファンド	150,538,033		140,765,762	
		千円		千円
		177,435,243		177,435,243

(注) 単位未満は切捨て。

### ■投資信託財産の構成

2020年9月10日現在

項目	第170期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ日本国債マザーファンド	177,435,243	99.6
コール・ローン等、その他	666,516	0.4
投資信託財産総額	178,101,759	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■損益の状況

第165期 自2020年3月11日 至2020年4月10日 第168期 自2020年6月11日 至2020年7月10日  
 第166期 自2020年4月11日 至2020年5月11日 第169期 自2020年7月11日 至2020年8月11日  
 第167期 自2020年5月12日 至2020年6月10日 第170期 自2020年8月12日 至2020年9月10日

項目	第 165 期	第 166 期	第 167 期	第 168 期	第 169 期	第 170 期
(A) 配当等収益	△ 6,914円	△ 7,047円	△ 6,546円	△ 6,522円	△ 6,146円	△ 5,838円
受取利息	279	27	34	220	275	53
支払利息	△ 7,193	△ 7,074	△ 6,580	△ 6,742	△ 6,421	△ 5,891
(B) 有価証券売買損益	△ 1,078,562,919	△ 73,513,522	△ 247,784,345	△ 188,052,994	△ 199,947,320	△ 42,004,267
売買益	24,107,657	75,541,146	1,544,789	188,810,012	494,286	2,352,267
売買損	△ 1,102,670,576	△ 2,027,624	△ 249,329,134	△ 757,018	△ 200,441,606	△ 44,356,534
(C) 信託報酬等	△ 31,819,275	△ 31,500,408	△ 30,224,746	△ 29,944,335	△ 31,693,356	△ 29,313,388
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 1,110,389,108	△ 42,006,067	△ 278,015,637	△ 158,102,137	△ 231,646,822	△ 71,323,493
(E) 前期繰越損益金	△ 13,358,466,079	△ 14,636,526,888	△ 14,718,957,259	△ 15,120,829,206	△ 15,008,901,937	△ 15,298,819,989
(F) 追加信託差損益金	162,903,565	8,182,286	△ 144,144,530	△ 374,112,466	△ 578,116,311	△ 722,573,772
(配当等相当額)	( 19,250,061,375)	( 19,030,105,098)	( 18,754,830,310)	( 18,576,389,846)	( 18,272,249,629)	( 17,944,467,805)
(売買損益相当額)	(△19,087,157,810)	(△19,021,922,812)	(△18,898,974,840)	(△18,950,502,312)	(△18,850,365,940)	(△18,667,041,577)
(G) 合計(D+E+F)	△ 14,305,951,622	△ 14,586,338,535	△ 15,141,117,426	△ 15,336,839,535	△ 15,818,665,070	△ 16,092,717,254
(H) 収益分配金	△ 402,615,556	△ 400,431,964	△ 397,124,766	△ 396,032,465	△ 392,359,171	△ 387,758,736
次期繰越損益金(G+H)	△ 14,708,567,178	△ 14,986,770,499	△ 15,538,242,192	△ 15,732,872,000	△ 16,211,024,241	△ 16,480,475,990
追加信託差損益金	46,339,449	△ 111,243,939	△ 272,303,668	△ 508,157,401	△ 693,221,487	△ 854,079,435
(配当等相当額)	( 19,133,497,259)	( 18,910,678,873)	( 18,626,671,172)	( 18,442,344,911)	( 18,157,144,453)	( 17,812,962,142)
(売買損益相当額)	(△19,087,157,810)	(△19,021,922,812)	(△18,898,974,840)	(△18,950,502,312)	(△18,850,365,940)	(△18,667,041,577)
繰越損益金	△ 14,754,906,627	△ 14,875,526,560	△ 15,265,938,524	△ 15,224,714,599	△ 15,517,802,754	△ 15,626,396,555

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第 165 期	第 166 期	第 167 期	第 168 期	第 169 期	第 170 期
(a) 経費控除後の配当等収益	286,051,440円	281,005,739円	268,965,628円	261,987,530円	277,253,995円	256,253,073円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	19,250,061,375	19,030,105,098	18,754,830,310	18,576,389,846	18,272,249,629	17,944,467,805
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	19,536,112,815	19,311,110,837	19,023,795,938	18,838,377,376	18,549,503,624	18,200,720,878
(f) 分配金	402,615,556	400,431,964	397,124,766	396,032,465	392,359,171	387,758,736
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	19,133,497,259	18,910,678,873	18,626,671,172	18,442,344,911	18,157,144,453	17,812,962,142
(h) 受益権総口数	201,307,778,110□	200,215,982,229□	198,562,383,417□	198,016,232,818□	196,179,585,699□	193,879,368,447□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 165 期	第 166 期	第 167 期	第 168 期	第 169 期	第 170 期
1 万 口 当 り 分 配 金	20円	20円	20円	20円	20円	20円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ日本国債ファンド（毎月分配型））が投資対象としている「ダイワ日本国債マザーファンド」の決算日（2020年3月10日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第170期の決算日（2020年9月10日）現在におけるダイワ日本国債マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ日本国債マザーファンドの主要な売買銘柄  
公 社 債

(2020年3月11日から2020年9月10日まで)

買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
59	20年国債 1.7% 2022/12/20	8,996,696	7	30年国債 2.3% 2032/5/20	13,259,553
8	30年国債 1.8% 2032/11/22	6,648,840	56	20年国債 2% 2022/6/20	12,512,615
140	20年国債 1.7% 2032/9/20	6,215,612	64	20年国債 1.9% 2023/9/20	8,008,355
110	20年国債 2.1% 2029/3/20	6,171,464	95	20年国債 2.3% 2027/6/20	7,052,200
94	20年国債 2.1% 2027/3/20	6,004,808	12	30年国債 2.1% 2033/9/20	7,007,192
106	20年国債 2.2% 2028/9/20	5,953,620	70	20年国債 2.4% 2024/6/20	6,604,740
19	30年国債 2.3% 2035/6/20	5,733,816	75	20年国債 2.1% 2025/3/20	4,554,936
75	20年国債 2.1% 2025/3/20	4,864,244	54	20年国債 2.2% 2021/12/20	1,242,501
63	20年国債 1.8% 2023/6/20	3,173,880	86	20年国債 2.3% 2026/3/20	910,382
111	20年国債 2.2% 2029/6/20	600,525	80	20年国債 2.1% 2025/6/20	892,488

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2020年9月10日現在におけるダイワ日本国債マザーファンド（151,722,744千円）の内容です。

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

2020年9月10日現在								
区 分	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満	
国債証券	千円 163,618,000	千円 189,453,250	% 99.1	% -	% 65.8	% 19.8	% 13.4	

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2020年9月10日現在						
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
		%	千円	千円		
国債証券	48 20年国債	2.5000	12,901,000	12,995,177	2020/12/21	
	54 20年国債	2.2000	11,987,000	12,344,931	2021/12/20	
	56 20年国債	2.0000	300,000	311,379	2022/06/20	
	59 20年国債	1.7000	9,095,000	9,473,442	2022/12/20	
	63 20年国債	1.8000	3,000,000	3,160,650	2023/06/20	
	64 20年国債	1.9000	5,000,000	5,307,400	2023/09/20	
	68 20年国債	2.2000	2,225,000	2,407,494	2024/03/20	
	70 20年国債	2.4000	4,438,000	4,861,829	2024/06/20	
	75 20年国債	2.1000	5,874,000	6,462,281	2025/03/20	
	80 20年国債	2.1000	5,673,000	6,268,494	2025/06/20	
	86 20年国債	2.3000	5,000,000	5,662,950	2026/03/20	
	88 20年国債	2.3000	6,060,000	6,898,401	2026/06/20	
	94 20年国債	2.1000	5,200,000	5,943,028	2027/03/20	
	95 20年国債	2.3000	5,805,000	6,745,758	2027/06/20	
	101 20年国債	2.4000	5,360,000	6,360,926	2028/03/20	
	102 20年国債	2.4000	5,200,000	6,198,920	2028/06/20	
	106 20年国債	2.2000	5,000,000	5,906,400	2028/09/20	
	110 20年国債	2.1000	5,200,000	6,146,140	2029/03/20	
	111 20年国債	2.2000	500,000	597,545	2029/06/20	
1 30年国債	2.8000	9,850,000	12,333,382	2029/09/20		
4 30年国債	2.9000	9,900,000	12,767,436	2030/11/20		
6 30年国債	2.4000	9,850,000	12,371,107	2031/11/20		
140 20年国債	1.7000	5,200,000	6,166,576	2032/09/20		
8 30年国債	1.8000	5,500,000	6,594,885	2032/11/22		
12 30年国債	2.1000	5,100,000	6,354,243	2033/09/20		
15 30年国債	2.5000	4,700,000	6,153,005	2034/06/20		
16 30年国債	2.5000	5,300,000	6,958,211	2034/09/20		
19 30年国債	2.3000	4,400,000	5,701,256	2035/06/20		
合 計	銘 柄 数 金 額	28銘柄	163,618,000	189,453,250		

(注) 単位未満は切捨て。

# ダイワ日本国債マザーファンド

## 運用報告書 第15期 (決算日 2020年3月10日)

(作成対象期間 2019年3月12日～2020年3月10日)

ダイワ日本国債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

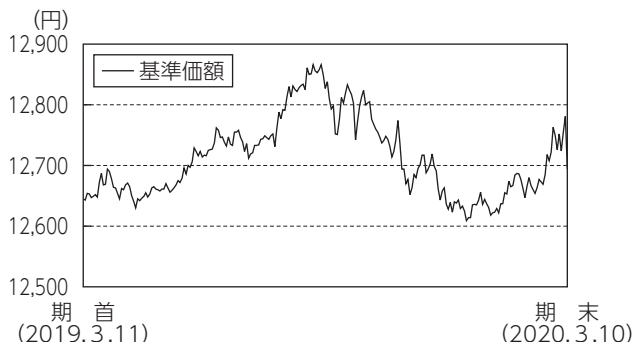
運用方針	わが国の国債を投資対象とし、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の公社債
株式組入制限	純資産総額の10%以下

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		ダイワ・ボンド・インデックス(DBI)国債指数		公 社 債 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	%	%
(期首)2019年3月11日	12,645	—	13,093	—	99.2	—
3月末	12,690	0.4	13,174	0.6	99.1	—
4月末	12,653	0.1	13,129	0.3	99.3	—
5月末	12,700	0.4	13,217	1.0	99.3	—
6月末	12,747	0.8	13,305	1.6	99.4	—
7月末	12,752	0.8	13,321	1.7	99.4	—
8月末	12,856	1.7	13,525	3.3	99.2	—
9月末	12,803	1.2	13,364	2.1	99.0	—
10月末	12,742	0.8	13,299	1.6	99.2	—
11月末	12,691	0.4	13,249	1.2	99.2	—
12月末	12,643	△0.0	13,204	0.8	99.5	—
2020年1月末	12,687	0.3	13,263	1.3	99.4	—
2月末	12,763	0.9	13,376	2.2	99.4	—
(期末)2020年3月10日	12,694	0.4	13,299	1.6	99.1	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) ダイワ・ボンド・インデックス (DBI) 国債指数は、ダイワ・ボンド・インデックス (DBI) 国債指数の原データに基づき、当ファンド設定日の前営業日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。ダイワ・ボンド・インデックス (DBI) 国債指数は、株式会社大和総研が公表している日本国債のパフォーマンス・インデックスです。
- (注3) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
- (注5) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：12,645円 期末：12,694円 騰落率：0.4%

【基準価額の主な変動要因】

主としてわが国の国債に投資した結果、金利の低下（債券価格は上昇）や国債からの利息収入がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○国内債券市況

国内債券市場では、当作成期を通じて長期金利は低下しました。

当作成期首より、欧米の経済指標の下振れや米中貿易摩擦の激化などを背景に、世界的に景気減速懸念が高まったことから、長期金利は低下しました。また、日銀の追加金融緩和観測が高まったことも、金利低下要因となりました。2019年9月以降は、米中通商交渉や英国のEU（欧州連合）離脱交渉の進展期待を背景に長期金利は上昇しました。2020年1月からは、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて市場のリスク回避姿勢が強まったことから、長期金利は低下しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

◆ポートフォリオについて

運用の基本方針に基づき、当作成期を通じてわが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

当ファンドは運用スキーム上、参考指数と比較して残存15年以上の国債の組み入れがないという特徴があります。参考指数は国内債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

- (注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
- (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入しております。



■売買および取引の状況

公 社 債

(2019年3月12日から2020年3月10日まで)

		買 付 額	売 付 額
国		千円	千円
内	国債証券	151,383,619	161,068,739 ( 15,520,000)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。  
 (注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2019年3月12日から2020年3月10日まで)

		当 期		
		買 付	売 付	
		銘 柄	銘 柄	
		金 額	金 額	
		千円	千円	
111	20年国債 2.2% 2029/6/20	14,862,000	7 30年国債 2.3% 2032/5/20	15,973,005
142	20年国債 1.8% 2032/12/20	14,736,360	142 20年国債 1.8% 2032/12/20	14,983,039
2	30年国債 2.4% 2030/2/20	14,264,096	64 20年国債 1.9% 2029/6/20	14,961,662
64	20年国債 1.9% 2023/9/20	13,954,156	111 20年国債 2.2% 2029/6/20	14,867,310
7	30年国債 2.3% 2032/5/20	13,789,197	2 30年国債 2.4% 2030/2/20	14,080,080
56	20年国債 2% 2022/6/20	13,372,873	58 20年国債 1.9% 2022/9/20	13,682,302
58	20年国債 1.9% 2022/9/20	11,670,848	56 20年国債 2% 2022/6/20	11,953,934
102	20年国債 2.4% 2028/6/20	7,642,678	95 20年国債 2.3% 2027/6/20	8,302,629
16	30年国債 2.5% 2034/9/20	7,279,126	102 20年国債 2.4% 2028/6/20	8,282,169
15	30年国債 2.5% 2034/6/20	7,118,072	91 20年国債 2.3% 2026/9/20	7,239,212
合計			銘柄数 21銘柄	
			金額	174,218,000

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。  
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内(邦貨建) 公社債(種類別)

作 成 期	当 期			末 期			
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率	組入比率	
区 分	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	174,218,000	204,251,204	99.1	—	65.8	19.9	13.4

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。  
 (注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。  
 (注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入力しています。

(2) 国内(邦貨建) 公社債(銘柄別)

区 分	銘 柄	年 利 率	当 期		末 期	
			額面金額	評 価 額	額面金額	評 価 額
		%	千円	千円		償還年月日
国債証券	48 20年国債	2.5000	13,601,000	13,893,013		2020/12/21
	54 20年国債	2.2000	13,187,000	13,762,744		2021/12/20
	56 20年国債	2.0000	12,300,000	12,929,145		2022/06/20
	59 20年国債	1.7000	495,000	521,779		2022/12/20
	64 20年国債	1.9000	12,500,000	13,447,125		2023/09/20
	68 20年国債	2.2000	2,225,000	2,444,118		2024/03/20
	70 20年国債	2.4000	10,438,000	11,621,147		2024/06/20
	75 20年国債	2.1000	5,574,000	6,237,361		2025/03/20
	80 20年国債	2.1000	6,473,000	7,284,390		2025/06/20
	86 20年国債	2.3000	5,800,000	6,712,862		2026/03/20
	88 20年国債	2.3000	6,060,000	7,056,627		2026/06/20
	95 20年国債	2.3000	11,505,000	13,725,119		2027/06/20
	101 20年国債	2.4000	5,660,000	6,882,616		2028/03/20
	102 20年国債	2.4000	5,800,000	7,081,046		2028/06/20
	1 30年国債	2.8000	10,450,000	13,314,136		2029/09/20
	4 30年国債	2.9000	10,400,000	13,618,592		2030/11/20
	6 30年国債	2.4000	10,550,000	13,440,594		2031/11/20
	7 30年国債	2.3000	10,500,000	13,346,655		2032/05/20
	12 30年国債	2.1000	10,700,000	13,556,472		2033/09/20
	15 30年国債	2.5000	4,700,000	6,274,453		2034/06/20
	16 30年国債	2.5000	5,300,000	7,101,205		2034/09/20
合計	銘柄数	21銘柄				
	金額		174,218,000	204,251,204		

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年3月10日現在

項 目	当 期		末 期	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
公社債	千円 204,251,204	% 99.0		
コール・ローン等、その他	2,057,085	1.0		
投資信託財産総額	206,308,290	100.0		

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

# ダイワ日本国債マザーファンド

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年3月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	206,308,290,439円
コール・ローン等	763,035,473
公社債(評価額)	204,251,204,530
未収利息	1,282,394,027
前払費用	11,656,409
(B) 負債	143,931,932
未払解約金	143,931,932
(C) 純資産総額(A - B)	206,164,358,507
元本	162,410,813,865
次期繰越損益金	43,753,544,642
(D) 受益権総口数	162,410,813,865口
1万口当り基準価額(C/D)	12,694円

\*期首における元本額は185,551,618,583円、当作成期間中における追加設定元本額は4,154,208,923円、同解約元本額は27,295,013,641円です。

\*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ日本国債ファンドV A (適格機関投資家専用) 4,055,796円、安定重視ポートフォリオ (奇数月分配型) 212,175,000円、6資産バランスファンド (分配型) 261,312,434円、6資産バランスファンド (成長型) 144,874,866円、ダイワ日本国債ファンド (毎月分配型) 150,538,033,443円、世界6資産均等分散ファンド (毎月分配型) 81,004,476円、ダイワ・株/債券/コモディティ・バランスファンド42,936,530円、ダイワ日本国債ファンド (年1回決算型) 10,917,430,843円、ダイワ・ニッポン応援ファンドVol.4 -日本の真価- (国債コース) 208,990,477円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は12,694円です。

## ■損益の状況

当期 自2019年3月12日 至2020年3月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	4,343,863,672円
受取利息	4,344,351,759
支払利息	△ 488,087
(B) 有価証券売買損益	△ 3,387,939,360
売買益	356,615,180
売買損	△ 3,744,554,540
(C) その他費用	△ 5,541
(D) 当期損益金(A + B + C)	955,918,771
(E) 前期繰越損益金	49,070,913,305
(F) 解約差損益金	△ 7,403,428,842
(G) 追加信託差損益金	1,130,141,408
(H) 合計(D + E + F + G)	43,753,544,642
次期繰越損益金(H)	43,753,544,642

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。